

糸我小学校だより

令和3年9月28日①



生馬知季選手(東京パラリンピック日本代表)が来てくれました!!



生馬知季選手

9月17日(金)「早く2時間目にならないかなあ。」登校する子どもたちからこんな言葉が聞こえてきました。この日は、生馬選手が糸我小学校に来てくれる日。子どもたちもとても楽しみにしていたようです。日本代表のユニホームを着て体育館に登場した本物の生馬選手を目の当たりにして、子どもたちはとても感動していました。

生馬選手は「応援の手形の国旗が、とても力になった」とお礼を言ってくださいました。さらに子どもたちに「自分の夢に自信をもつこと」「夢に向かって努力したことは決して無駄にはならないこと」「周りの人に感謝すること」などお話しくださいました。子どもたちは生馬選手の言葉を真剣に聞いていました。各学年で記念撮影をした後、それぞれがお礼の気持ちを伝え、「これからも応援しています。」とエールをおくりました。みんなも頑張れ!

お礼の言葉とエールをおくる6年生 子ども達にお話をしてくれました お話を真剣に聞く子どもたち



お礼の言葉とエールをおくる6年生

子ども達にお話をしてくれました

お話を真剣に聞く子どもたち



1年生



2年生



3年生



4年生



5年生



競技用車椅子



生馬選手をお見送り



最後まで子ども達に手を振ってくれました

後期児童会役員決まる

9月7日(火)に児童会役員選挙の立会演説会と、その後に投票が行われました。

今回の立会演説会はリモートで実施しました。目の前に子どもたちはいませんでしたが、立候補者も推薦者も堂々と演説を行うことができました。また、選挙管理委員も司会や開票集計、結果報告等、立派に務めを果たしました。各学年の児童も教室でしっかりと演説を聴いていました。

後期児童会役員は下記のように決まりました。各自の児童会で頑張りたいことを紹介します。

会長 よしだ えいしん 吉田 瑛心くん 6年生

自分から挨拶のできる学校にしていくために、児童会をまとめ、さらには糸我小学校を引っ張っていくリーダーを目指したい。これまでの児童会活動の反省点や改善点を生かし、児童会役員としての集大成を見せたい。

副会長 うえだ いっこう 上田 一航くん 6年生

糸我小学校の児童会として恥ずかしくないよう行動する。みんなの前に立ったときは大きな声ではきはぎとしゃべったり、てきはぎと動いたりするようにしたい。

副会長 にし ひなた 西 陽向くん 5年生

朝早い活動や準備が大変な活動(挨拶運動や集会の準備など)にもっとしっかり取り組み、みんなのために頑張ります。

書記 しんたく たかゆき 新宅 高之くん 6年生

挨拶運動で挨拶がふられる明るい学校にしていきたい。児童会の仕事やいろいろな行事に責任をもって取り組んで、代表として学校を盛り上げていきたい。

書記 よしむら りお 吉村 莉央さん 5年生

立ち会い演説会の時の児童会役員になりたかった気持ちを忘れず、良い学校にするよう努力する。みんなのお手本となるように、児童会の仕事を責任をもって一生懸命がんばりたい。

糸我小学校スポーツ大会

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として運動会を中止しました。そのかわり内容を縮小した児童会主催のスポーツ大会を行うことにしました。また、観覧者数を制限するため、平日(10月1日(金))の午前中みの開催としました。

子どもたちはスポーツ大会本番に向け、練習や準備を始めています。その中で、高学年が低学年の子のお世話をする姿も見られ、高学年としての自覚や高学年の子を敬う気持ちが感じられます。

本来ならば、そんな子どもたちの頑張っている姿を地域の方々にも見ていただきたいところですが、諸事情をご賢察くださいますようよろしくお願いいたします。



糸我小学校だより

令和3年9月28日②



良質な睡眠で生活のポジティブサイクルを！

睡眠が良質なものと、朝スッキリ目が覚めます。すると、朝ごはんをしっかり食べてエネルギーを十分摂ることができ、日中に充実した生活を送ることができます。そして、夕方に達成感や満足感を得ることにつながります。充実した日の夜は、穏やかな心の状態で過ごすことができ、ぐっすりと眠ることに結びつきます。そして、翌朝もスッキリ起きることができる、このようなサイクルを生活の“ポジティブサイクル”と呼ぶそうです。このサイクルに入ると毎日が充実感にあふれ、子どもたちの脳の発達にとっても良い影響をあたえます。

ポジティブサイクルを実現するためには、適切な睡眠習慣と健康に関する知識を身につける必要があります。そのための睡眠教育を「眠育」といいます。本校では昨年度から「眠育」の授業を各学年で行っています。

眠育では「睡眠のはたらき」「良い睡眠の条件」「レム睡眠・ノンレム睡眠」「光と睡眠」「ゲーム・スマートフォンと睡眠」「睡眠と食事」などについて、子供達の発達段階にあわせて学習を進めます。そして、子どもたちが睡眠の大切さを理解し「早寝、早起き、朝ごはん」を自主的に実践する態度を養っていきたいと考えています。



リモートでチャレンジ！（児童会「〇×クイズ」と「演説会」）

2学期、学校では感染予防対策として全児童が体育館に集まることをできるだけ避けています。そこで活躍するのがリモートです。子供達はリモートでいろいろなことに取り組んでいます。

9月2日（木）の児童会朝礼では、〇×クイズを児童会役員が計画して実施しました。楽しい企画で、どの学級もたいへん盛り上がりしました。

また、9月7日（火）の朝礼時に、児童会役員選挙の立候補者と推薦者が、全校児童に向けてそれぞれの公約や推薦理由を伝えるリモート演説会を行いました。みんな立派に発表できました。

〇×クイズ→



児童会選挙→



「おもちゃ大会」をしました（1・2年生）

9月22日（水）2限目におもちゃ大会をしました。これは、2年生が生活科の授業で企画し、1年生を招待して、一緒に楽しい時間を過ごしました。2年生はこの日のために、グループに分かれて、「クレーンゲーム」「びっくり箱」「風で動く車」「輪ゴムでっぼう」「めいろ」の5つのおもちゃを手作りし準備しました。1年生は、それぞれのグループのところに行き、2年生のお兄さんお姉さんから遊び方の説明を受け、ゲームや工作を楽しみました。1年生の子どもたちから「楽しい」「おもしろい」という声が聞かれ、2年生の子どもたちもうれしそうでした。1・2年生が仲良く楽しむ微笑ましい様子を見ることができました。



クレーンゲーム。何個吊り上げられる？



びっくり箱を作りました



風で動く車に挑戦!!



輪ゴム鉄砲での当て



「迷路」ゴールまで行けたかな？



「おもちゃ大会」の感想を言っています

田んぼの学校、稲刈りをしました

9月27日（月）5年生が「田んぼの学校」で、糸我地区青少年育成会や有田振興局、育友会三役の皆さんにご協力をいただき、稲刈りを行いました。今年は、1年生も稲刈りの様子を見学しました。

鎌の使い方や刈った稲の束のくくり方を教えてもらったり、脱穀機を使ってもみにする体験をさせていただきました。また、稲を刈った後の田んぼにレンゲソウの種をまく理由なども教えていただきました。手作業で稲を刈りたいへんさと収穫の喜びを身をもって感じる事ができました。



山崎さんに質問



稲をうまく刈っています



刈った稲を縛っています



縛った稲を脱穀機に